

令和 8 年神奈川県柔道選手権大会
令和 8 年神奈川県女子柔道選手権大会
兼全日本・関東・県予選会

要 項

- | | | |
|---|------|--|
| 1 | 主 催 | 神奈川県柔道連盟 |
| 2 | 日 時 | 令和 8 年 1 月 11 日（日）男子 9 時 45 分開会 女子 14 時開会（予定） |
| 3 | 場 所 | 神奈川県立武道館（横浜市港北区岸根 725） |
| 4 | 参加資格 | <ul style="list-style-type: none">・ 神奈川県柔道連盟登録者及び全日本柔道連盟の規約による。・ 日本国籍を有し、全日本柔道連盟に登録している者。・ 各地区団体から出場は、自由参加とし、人数制限はしない。・ 神奈川県の予選会に出場する選手は、他都道府県の予選会には出場できない。 |
| 5 | 試合規定 | <ul style="list-style-type: none">①国際柔道試合審判規定および令和 8 年全日本選手権大会及び全日本女子選手権大会申し合わせ事項にて行う。②試合時間は 5 分間とする。③スコアは「一本」「技あり」「有効」の 3 種類とし、「技あり」2 つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は 20 秒で「一本」 15 秒以上で「技あり」10 秒以上で「有効」とする。④「指導」による罰則は 4 回目を与えられた時点で「反則負け」とする。⑤試合時間内に勝敗が決しない場合は、判定にて勝敗を決する。判定基準は試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無等を総合的に比較する。攻撃を高く評価するため「指導」の数のみをもって判定の材料とはしない。⑥立ち姿勢において、相手と組んだ状態で攻撃・防御のために、相手の帯から下を掴む（触れる）ことは反則（指導）としない。ただし、相手と組んでいない状況で直接相手の帯から下への攻撃を行うことは反則（指導）とする。⑦寝姿勢から立姿勢に移行したときには、「待て」を宣告して試合を止める。⑧試合は、試合場内で行うものとする。立姿勢においては、両足が場外に出るか相手を故意に場外に押して出した場合は反則（指導）とする。⑨立姿勢において、標準的ではない組み方を継続する若しくは繰り返す場合は反則（指導）とする。但し直ちに攻撃を行えば「指導」は与えない。⑩2022 年 1 月から国際柔道連盟が改正した柔道着コントロールで実施する。全柔連規格に合格した柔道着（上衣 下穿 帯）を着用すること。柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。（主催者は予備の柔道衣を準備しない） |
| 6 | 試合方法 | 試合はトーナメント戦で行い、敗者復活戦は準決勝に進出した者に敗れた選手を対象とする。男女とも 8 位までの順位を決定する。 |
| 7 | 表 彰 | 1 位、2 位、3 位までとする。 |

- 8 組 合 せ **12月21日（日）**の連盟理事会、強化委員会にて抽選で行う。
前年度関東大会出場者及び前年度各大会の成績を勘案し、シードする。
- 9 申込方法 各地区、各団体にあつては、所定用紙に選手氏名等必要事項を記入し、
令和7年12月14日（日）までに各地区団体で取りまとめて下記までメールにて申し込みください。参加料 **3,000 円**は当日集めます。
※申込後に欠場の連絡があった場合でも参加費は徴収いたします。
当日不参加のチームがある場合は地区団体で参加費を立て替え願います。
申込先 神奈川県柔道連盟 西川直好
メールアドレス kanagawaken.judo.taikai@gmail.com
- 10 保 険 参加選手は全員傷害保険に加入し費用は神奈川県柔道連盟が負担する。
試合中の不慮の負傷及び疾病については、応急処置をするがそれ以外の責任は負わない。
- 11 そ の 他 男子代表6名、女子代表7名が神奈川県代表として全日本関東予選に出場する。
ただし、前回の関東柔道選手権大会（男子・女子）に神奈川県代表として出場した、優勝者及び上位入賞者で神奈川県柔道連盟が認めた選手（全日本選手権出場選手に限る）は、推薦選手とする。（推薦選手の序列は県選手権優勝者よりも上位とする）
男子は推薦選手1名、女子は推薦選手2名なので、本大会で選考する選手は男子5名女子5名とする。

全日本関東予選（関東柔道選手権大会）

※ 日時 令和8年3月8日（日）

※ 会場 栃木県宇都宮市 ユウケイ武道館

※出場者は必ずゼッケンをつけること、ゼッケンの無い者は出場できない。

※審判規定については全日本柔道連盟からの通達により変更になる場合があります。

【問い合わせ先】

神奈川県柔道連盟

大会事業部長 西川 メールアドレス：kanagawaken.judo.taikai@gmail.com